

2022年12月20日

第75期定時株主総会 事前質問に対するご回答

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第75期定時株主総会の開催に先立ち、受付を実施しておりました事前質問の中から、株主様のご関心が高いご質問につきまして、下記の通り回答申し上げます。

記

Q1. 電気料金の値上げが著しいが、当期の実績、前期比較、価格転嫁等業績への影響、対応策、次期の見通し等について教えていただきたい。

A1. ご質問のとおり当期の電気代は前期比大幅(約26%)上昇しております。冷蔵倉庫事業の経費に占める電気代の割合は大きいので、コスト負担をお客様にお願いし、売上上位のお客様を中心にご理解いただき価格転嫁は進んでおり、当期は値上がり分を概ね吸収することができました。次期以降も引き続き厳しい状況が想定されますので、価格転嫁の交渉努力を継続するとともに、以前より取り組んでいる高効率設備の活用、オペレーション効率化等コスト削減の取り組みを一層進めます。

Q2. 当社ホームページでTCFDに賛同し検討を開始したと拝見したが、ホームページを確認すると環境データは記載されているが、TCFDに基づく開示が見当たらない。来年から有報でも開示が義務化されるらしいので状況を教えていただきたい。

A2. 社長以下役付取締役、各事業本部長を中心としたサステナビリティ委員会を組織し、審議を重ね、開示の骨子を先般取締役会で承認し、現在最終的な内容を整えているところであり、近々ホームページに公開予定です。TCFD推奨に沿って①ガバナンス②戦略③リスク管理④指標の4項目について開示予定で、検討に当たっては1.5℃及び4℃上昇の両シナリオを採用しております。財務インパクトの開示、対応策の充実等につきまして、取締役会の監督の下経営の重要テーマとして取り組んでまいります。